

[横浜市岩間市民プラザ]

平成 28 年度業務報告

[(株)tvk コミュニケーションズ ・ (公財)横浜市芸術文化振興財団 ・ (株)清光社 ・ (株)横浜メディア共同事業体]

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標、達成状況欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜市岩間市民プラザ
所在地	横浜市保土ケ谷区岩間町 1-7-15
構造・規模	鉄筋コンクリート造地下 1 階地上 5 階建て
敷地・延床面積	建築面積 1,314.73 m ² 、延床面積 5,213.74 m ² (岩間市民プラザ占有面積 2,120.93m ²)
開館日	平成3年7月27日

2 指定管理者

団体名	(株)tvkコミュニケーションズ ・ (公財)横浜市芸術文化振興財団 ・ (株)清光社 ・ (株)横浜メディア共同事業体
所在地	横浜市西区西平沼町6-1
代表者	代表取締役社長 関佳史
代表者設立年月日	昭和 49 年 9 月 10 日
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日まで

3 指定管理に係る業務総括

(1) 基本的な方針の総括

指定管理初年度となる今年度は、これまでの施設運営を引継ぎつつも新たな運営主体である共同企業体の強みを発揮できる体制を整え、さらなる地域文化の振興に取り組みました。自主事業を通じた芸術文化の鑑賞、体験、育成、アウトリーチなどの普及活動を行いました。また、地域の文化団体や歴史的資源、企業等と連携を行う中でその活動や資源を紹介するとともに地域文化拠点としての岩間市民プラザを発信しました。

施設運営、設備管理等についても共同企業体の高い専門性を活かし、快適で安全な環境を供しました。また、それぞれに出身の企業カラーが異なる職員同士がその専門性を活かして協力し合い、意欲あふれる、風通しの良い職場づくりに努めました。

(2) 28年度の業務の方針及び達成目標の総括

①事業の総括

定番となっている「午前の音楽会」や「シネクラブ」等の鑑賞事業、メディアや広報発信力の専門性を活かしたカメラ講座やWEB制作講座など新たなワークショップの展開、地域資源の発掘と魅力発信を目指したアウトリーチ事業の実施など、地域の文化振興を推進しました。

②運営の総括

年間の全体利用率71%（27年度74%）、総利用人数57,903（27年度56,489）人と、利用状況は全体的に利用率が昨年度より低下し、総利用人数は+1,414人とやや増加となっています。また、年間利用料金は1680万円でした。

利用率の向上と利用料金増の眼目としていたギャラリーについては、+4%となり、次年度からのさらなる向上を目指します。

館内他団体（偕恵いわまワークス、保土ヶ谷三師会館、保土ヶ谷国際交流コーナー）とは、日常的に連絡を取り合い、修繕関係や共同防災計画に関して円滑な情報交換のもと、年二回の防災訓練を実施しました。

③管理の総括

共同企業体を組んでいる企業の専門性を活かし、安全・安心・快適を第一とした効率的で効果的な管理を行いました。LED化やこまめな冷暖房運用など環境に配慮した節電やゴミの完全分別等、横浜市の施策に沿った取組みを実施しました。

また、床カーペットの張替えや設備機器の修繕等を職員自身が行うなど、施設美化や修繕費の節約に努めました。

4 業務の取組と達成指標

I. 文化事業

●：主催事業 ○：共催事業

1) 市民への文化芸術の観賞、創作活動の機会の提供

□：定量的指標 ■：定性的指標

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①地域の方が身近な施設で、質の高い文化芸術を体験する機会、きっかけをつくります。	①○シリーズ午前の音楽会（年6回） □入場者数 900名（6回合計） ●岩間シネクラブ □入場者数 720名（6回合計） ●岩間シネクラブ特別編 □入場者数 150名（年1回） ●シリーズ大人の時間「朗読と音	①○シリーズ午前の音楽会（年6回） □入場者数：989名（6回合計） 実施日 5/14, 7/23, 9/17, 11/19, 1/14, 3/18 ●岩間シネクラブ □入場者数：954名（6回合計） 実施日 4/21、6/16、8/25、10/20、12/15 2/16 ●岩間シネクラブ特別編 □入場者数：102名（年1回） 実施日 1/29（日） ●シリーズ大人の時間「朗読と音のしら

	<p>楽」</p> <p>■文芸作品朗読とオリジナル楽曲のコラボ</p> <p>□入場者数 540 名 (1~2 回)</p> <p>○シリーズ 邦楽いろはにほ～</p> <p>■委嘱作初演曲を含むプログラム構成の充実</p> <p>□入場者数 250 名 (2 回合計)</p> <p>●シルクロードの旋律を奏でる</p> <p>□年 2 回の企画実施、入場者数 300 名 (合計)</p>	<p>べ」</p> <p>■文芸作品朗読とオリジナル楽曲のコラボ</p> <p>□入場者数 : 301 名 (1 回)</p> <p>実施日 5/28 (土)</p> <p>○シリーズ邦楽いろはにほ～</p> <p>■委嘱作初演曲を含むプログラム構成の充実</p> <p>□入場者数 314 名 (2 回合計)</p> <p>実施日 7/9 (土)、1/21 (土)</p> <p>●シルクロードの旋律を奏でる</p> <p>□年 2 回の企画実施</p> <p>□入場者数 352 名 (2 回合計)</p> <p>実施日 6/25 (土)、11/26 (土)</p>
<p>②講座やワークショップを開催することで、文化芸術への理解・共感を高めていきます。</p>	<p>②●プラザ DE 体験講座</p> <p>□入場者数 50 人 2 回</p>	<p>②●プラザ DE 体験講座</p> <p>□カメラ講座 実施3回</p> <p>参加人数29人 (合計)</p> <p>実施日 1/11 (月)、2/6 (月)、3/7 (月)</p>
<p>③市民プラザでの芸術体験を通じて、地域への愛着につながるような内容、工夫ある事業を実施します。</p>	<p>③●保土ヶ谷オープンヘリテイジコンサート</p> <p>□入場者数 250 人 1 回</p> <p>●横浜市が推進するフェスティバル事業への参加</p> <p>□1 回</p>	<p>③●保土ヶ谷オープンヘリテイジコンサート</p> <p>□入場者147名 1回</p> <p>実施日 2/18 (土)</p> <p>●横浜市が推進するフェスティバル事業への参加</p> <p>□横浜音祭りへの参加 (合計9件)</p> <p>パートナー事業7事業</p> <p>音楽の贈り物@保土ヶ谷 6/11</p> <p>午前の音楽会 5/14, 7/23, 9/17</p> <p>邦楽いろはにほ～ 7/9</p> <p>シルクロードの旋律を奏でる</p> <p>6/25, 11/26</p> <p>サポート事業 1事業</p> <p>午前の音楽会 11/19</p> <p>減免協力1件</p> <p>ショートフィルム&コンサート</p> <p>11/8</p>

2) 次世代育成の取組

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①次代を担う子どもたちが、文化芸術を通じて、豊かな創造性や感受性を育むことができる事業を実施します。	①○ゼロ歳から中高生のための地域劇場 □入場者数 350 名 (2 回合計) ○音楽の贈り物@保土ヶ谷 □1200 人 (3 回合計) ●シリーズ午前の音楽会 (I-1 再掲)	①○ゼロ歳から中高生のための地域劇場 □1470 名 (4 回) 実施日 5/21~22、6/10~11、10/29~30、12/10~11 ○音楽の贈り物@保土ヶ谷 □480 人 (3 回) 実施日 6/11 (土)、12/16 (金)、20 (火)
②子どもたちが、自ら創作する喜びや、表現する楽しさを体験できる事業を実施します。	②●子どものための夏休み日本舞踊ワークショップ □30 人 1 回	②●子どものための夏休み日本舞踊ワークショップ 「めざせ☆やまとなでしこ&にっぽんだんじ」 □23人 1回 実施日 7/27 (水) ~30 (土)
③子ども同士がお互いの個性を尊重し合いながら、交流し、自己表現の大切さ、コミュニケーション力を高められる機会を作ります。	③●ぼくのわたしのお絵かきあそび! □300 人 (2 回合計) ●ギャラリー絵本読み聞かせ会 □50 人 1~2 回合計	③●ぼくのわたしのお絵かきあそび! □187人 1回 実施日 8/18(金)~22(火) ●ギャラリー絵本読み聞かせ会 □50人 2回 実施日 8/20(土)、21(日)
④横浜市芸術文化教育プラットフォーム等、アウトリーチ事業の活用により、子どもたちが文化芸術を体験する機会を増やします。	④●横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム □5 校程度	④●横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム □4校(のべ9日) 実施日 11/17瀬戸ヶ谷小学校 (和太鼓) 11/28, 30仏向小学校 (日舞) 12/5, 6, 8岩崎小学校 (和太鼓) 2/1, 6, 8川島小学校 (造形体験)

3) 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人財育成

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①地域で文化活動を担う人財を育成するための事業を実施します。	①●WEB制作講座 (初年度初級) □20 人 (2 回合計) ●映像制作講座 (初年度初級) □20 人 (2 回合計) ●地域理解講座&体験ツアー □50 人 (2 回合計)	①●WEB制作講座 (初年度初級) □0 人 ●映像制作講座 (初年度初級) 映像制作から、ネット上へのアップまで。 □27 人 (2 回合計) ●地域理解講座&体験ツアー □0 人 0 回

<p>②市民が主体となっ て行う文化芸術活 動を支援します</p>	<p>②●岩間シネクラブサ ロン交流会 □50人 (2回合計) ○保土ケ谷区民文化 祭区民美術展/写 真展 □1000名 1回 ○保土ケ谷区民文 化祭 茶・華道会 いけばな展 □850名 1回 ○保土ケ谷区民文 化祭高齢者作品 展 □700名 1回</p>	<p>②●岩間シネクラブサ ロン交流会 □24人 (2回合計) ○保土ケ谷区民文 化祭区民写真展 □297名 1回 実施日 9/19～25 ○保土ケ谷区民文 化祭 茶・華道会 いけばな展 □343名 1回 実施日 10/29, 30 ○保土ケ谷区民文 化祭高齢者作品 展 □614人 1回 実施日11/1～7 保土ケ谷区民文化 祭については、作 品募集の広報協 力、開催当日の 会場確保協力の ほかに、開催当 日も会場設置や 来館者誘導等に ついて、協力いた しました。</p>
<p>③市民団体ととも に行う事業を通じ て、施設と市民と の良好な関係を築 き、地域コミュニ ティの中核として 認識されることを めざします。</p>	<p>③●東海道保土ケ 谷宿魅力発見！シ リーズ □500名 1回 ●保土ケ谷オープン ヘリテイジコンサ ート (再掲 I-1) ○ゼロ歳から中高 学生のための地域 劇場 (再掲 I-2)</p>	<p>③●東海道保土ケ 谷宿魅力発見！シ リーズ 「地唄 i n 天徳院」 □91名 1回 ●保土ケ谷オープン ヘリテイジコンサ ート (再掲 I-1) ほどがや人まち文 化振興会共催の 「オープンヘリテ イジ」事業にあ わせて開催。保 土ケ谷カトリック 教会の協力を得 ることも出来、 すぐれた地域資 産を音楽愛好家 へ広める機会と なりました。 ○ゼロ歳から中高 学生のための地 域劇場 (再掲 I- 2) 横浜で長く活動 を行っているN PO法人に協力し 、子どもたちが 舞台を楽しむ機 会を提供するこ とができました。</p>

4) 文化芸術を通じた地域のネットワーク形成への寄与、文化的コモンズ形成の牽引

<p>[取組内容] ①各市民プラザを はじめ</p>	<p>[達成指標] 近隣企業とのネ ットワークを形 成し</p>	<p>[実施内容と達成 状況] 近隣企業と協力 事業として、横 浜ビジネスパ</p>
------------------------------------	--	--

<p>近隣の施設（文化・福祉等）や各種文化団体、商店街、自治会等とのネットワーク構築につとめ、関係性を強化します。</p>	<p>ます。 ①○音楽の贈り物@保土ヶ谷 （再掲 I -2）</p>	<p>ークにて、事業を行いました。 ①○音楽の贈り物@保土ヶ谷（YBP） （再掲 I -2） 実施日 6/11（土）、12/16（金）、20（火）。 6/11は、地域の子供たちに自然の大切さを伝える事業である「ホテルが住むまちづくり展」への協力事業でもあり、この事業に対しては、主催者より感謝状を頂きました。</p>
<p>②地域のネットワークの中で継続した情報交換や共同事業、連携事業等を実施します。</p>	<p>②市民団体とともに行う事業を行う中で、地域の中での情報交換、連携を行います。 ●東海道保土ヶ谷宿魅力発見！シリーズ（再掲 I -3） ●保土ヶ谷オープンヘリテイジコンサート（再掲 I -1）</p>	<p>②●「東海道保土ヶ谷宿魅力発見！」シリーズでは、保土ヶ谷にある歴史的建造物や神社仏閣と協力し、伝統芸能などの公演を通じて、旧東海道保土ヶ谷宿の魅力を発見・発信してきました。今年度は、440年の歴史をもつ曹洞宗天徳院のご協力を得ることができました。また、保土ヶ谷宿場祭りの開催期間中ということもあり、「宿場祭り実行委員会」と情報交換も頻繁に行いました。 ●保土ヶ谷オープンヘリテイジコンサートにおいては、保土ヶ谷区役所企画調整室との協力や、主催の「ほどがや人まち文化振興会」との協力も得られ、今後も継続した情報交換を行うこととなりました。</p>
<p>③施設内外でのさまざまなアートプロジェクトと連携・支援するなど地域の文化コーディネーター役を担います。</p>	<p>③○偕恵あきまつり □1,000名 1回</p>	<p>③○偕恵あきまつり □500名 1回 実施日 11/5 施設内にある偕恵いわまワークスへの協力事業。</p>

5) 地域コミュニティの形成・社会的包摂（ソーシャルインクルージョン）の推進

<p>[取組内容] ①文化芸術・社会福祉・国際交流の三分野にわたる複合施設としての特色を活かし、「偕恵いわまワークス」「NPO 法人保土ヶ谷国際交流の会」の各団体と協</p>	<p>[達成指標] ①障がい者就労支援喫茶室「いろえんぴつ」との連携や、高齢の方の参加しやすい開演時間設定等をおこないます。</p>	<p>[実施内容と達成状況] ①障がい者就労支援喫茶室「いろえんぴつ」との連携として、「いろえんぴつ」ご利用時に「岩間シネクラブ」のチケットご提示いただくと割引をする特典を設定しております。また、高齢の方の参加がしやすい午後の時間帯に開演時間を設定しておりますが、参加者</p>
---	--	---

<p>力・連携しながら、取り組みます。</p>	<p>●岩間シネクラブ交流会（再掲 I-3）</p> <p>障がいのある方の活動内容や作品を展示し、理解を深めます。</p> <p>○いわまワークス通所者作品展 □100人 1回</p> <p>○フェローアートギャラリー □300人 1回</p> <p>○偕恵あきまつり（再掲 I-4）</p> <p>親子で気軽に参加する事業を行い、子育て世代の交流促進等、支援を行います。</p> <p>●ギャラリー絵本読み聞かせ会（再掲 I-2）</p> <p>●シリーズ午前の音楽会（I-1再掲）</p>	<p>より、終了時間がもう少し早い方が良いなどのご意見を頂いており、来期以降、開演時間を少し早める予定です。</p> <p>●岩間シネクラブ交流会（再掲 I-3） 岩間上映後に、参加者による交流会を開催していますが、「偕恵いわまワークス」と連携し、1F障がい支援就労喫茶室「いろえんぴつ」を会場としています。</p> <p>いわまワークス通所者の方の作品展示（2018年度のカレンダーの原画を中心）をし、障がいのある方の活動内容・作品に対して、理解を深めることが出来ました。作品であるカレンダーの販売協力することもできました。</p> <p>○いわまワークス通所者作品展 □238人 1回 実施日 12/2（金）～15（木）</p> <p>○フェローアートギャラリー □247人 1回 実施日 1/18（水）～27（金）</p> <p>○偕恵あきまつり（再掲 I-4） 同じ館にある「偕恵いわまワークス」事業に連携することで、複合施設としての役目を果たし、社会福祉分野との一体感を打ち出すことができました。具体的には、施設の確保、広報協力等を行いました。</p> <p>親子で気軽に参加する事業を行い、子育て世代の交流促進等、支援を行いました。</p> <p>●ギャラリー絵本読み聞かせ会（再掲 I-2） 絵本作家の方を招いての絵本読み聞かせ会を開催、偕恵いわまワークスの通所者の方も観客として参加。</p> <p>●シリーズ午前の音楽会（I-1再掲） 午前の音楽会は未就学児の参加もできる年齢設定をしております。親子室の用意もあり、</p>
-------------------------	---	---

	<p>○保育園生活発表会 □300人 (1~2回合計)</p> <p>子どもたちが本物の芸術体験を行い、芸術文化に触れる機会をつくり ます。</p> <p>●横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム (再掲 I-2)</p> <p>NPO 法人保土ヶ谷国際交流の会と連携し、外国人の方が足を運びやすい環境をつくり ます。</p> <p>○ほ도가や国際交流フェスタ □300名 1回</p> <p>○異文化理解講座・日本語講座 □120名 数回</p> <p>○事業案内・広報の連携</p>	<p>今年度は数組のご利用がありました。</p> <p>○保育園生活発表会 □773人 (2回合計)</p> <p>○子育て支援広場「ピーチ」への協力 (新規) 運営協力、広報協力 実施日10/6、11/1、12/8、1/12、2/7、3/7</p> <p>子どもたちが芸術体験に触れる機会として、 実施。</p> <p>●横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校 プログラム (再掲 I-2) 観賞型よりも体験型のプログラムを希望する 学校が多く、今年は事務局からの実施依頼 が4校。日数としては、4校で、のべ9日間 でした。</p> <p>NPO 法人保土ヶ谷国際交流の会と連携し、外 国人の方が足を運びやすい環境を作りました。</p> <p>○ほ도가や国際交流フェスタ □695名 1回 実施日 11/20</p> <p>○異文化理解講座・日本語講座 □750名 58回</p> <p>○事業案内・広報の連携 【実施】</p>
--	--	---

6) 情報提供及び広報・プロモーション

<p>[取組内容]</p> <p>①メディア事業者を中心とする共同事業者の専門性を活かし、現在の市民プラザの“弱み”である情報提供・広報プロモーション力を強化します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①●t v k番組での事業告知・報告等 □月1回程度</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①●t v k番組での事業告知・報告等 □プラザ両館で月1回の告知枠を確保。 t v k「猫のひたいほどワイド」にて、事業告知開始。 実施日 9/28、11/30、1/25、3/22</p>
<p>②2つの市民プラザのホームページのデザイン、トーン&マナーの統一を図り、</p>	<p>②●WEBページのリニューアル □4月立ち上げ。関内ホールと3館連携ページを作成。動画ページを新</p>	<p>②●WEBページのリニューアル □4月立ち上げ。関内ホールと3館連携ページを作成しました。動画ページについては、</p>

よりわかり易く利用しやすいものにリニューアルします。	設。 <input type="checkbox"/> ブログをリニューアル	コンテンツ制作を含めて準備をおこなっています。 <input type="checkbox"/> ブログをリニューアル
③WEB（SNS・動画含む）、紙媒体、テレビ、市広報等、クロスメディアによる広報プロモーションを行います。	③●クロスメディア広報 <input type="checkbox"/> 上記①の放送と神奈川新聞、タウンニュースと連携した広報を展開。随時 ●プラザ催し物案内 <input type="checkbox"/> 年 12 回発行と市内約 120 箇所配布	③●クロスメディア広報 <input type="checkbox"/> 上記①の放送、神奈川新聞、タウンニュースと連携した広報を展開しました また、相鉄「駅からさんぽ」、町内会掲示板等の新規の媒体・掲示場所を開拓しました。 ●プラザ催し物案内 <input type="checkbox"/> 年 12 回発行と市内約 150 箇所配布
④地域の人材を育成し、地域全体のプラットフォームを設立	④●市民プラザから地域へ、地域から横浜地域の文化・芸術を紹介するメディアプラットフォームを市民プラザホームページ内に構築します。 ●メディアプラットフォームに、様々なコンテンツを提供するための実践講座を行い、地域人材の育成と活用につなげます。	●メディアプラットフォームを市民プラザホームページ内に構築するため、プログラムの調査・変更などの準備をおこないました。 ●メディアプラットフォームに提供するためのコンテンツを制作する人材を育成するため、実践講座を行いました。 映像制作講座（初年度初級） 映像制作から、ネット上へのアップまで（再掲Ⅲ-1） また、体験講座（Ⅰ-2）を実施しました。コンテンツ制作の人材育成につなげていくため、継続的に定期開催いたします。 プラザ DE 体験講座（再掲Ⅰ-2） カメラ講座 実施 3 回

II 運営について

1) 市民利用率の向上

[取組内容] ①さまざまなニーズに対応する、公平公正なサービス提供を行います。	[達成指標] ①●交代勤務による情報伝達不足がないよう、メモ、ノート、伝言等で情報共有を充分に行います。 ●来館や電話、eメールによる利用に	[実施内容と達成状況] ①●交代勤務による情報伝達不足がないよう、メモ、ノート、伝言等で情報共有。 加えてWEBシステム（サイボウズ）を活用したスケジュール管理ツールを導入。職員によるスケジュール共有の強化を図りました。 ●来館や電話、eメールによる利用に関す
--	--	---

	<p>関する相談や助言は随時受け付けます。施設見学の希望については、利用の状況に応じ、随時受け付けます。</p>	<p>る相談や助言を随時受け付けました。施設見学の希望については、利用の状況に応じ、可能な状況であれば、受け付け、ご案内をいたしました。機材に関する助言をするために、スタッフのためのスタジオ機材研修を行いました。</p> <p>スタジオ研修実施日 1/16</p>
<p>②利用率が高まる工夫を行います。</p>	<p>②■若い利用者へのアピール「U25 割引制度」</p> <p>近隣の文化団体、学校等への広報、営業活動を強化、利用率の向上を図ります。</p> <p>□目標稼働率</p> <p>ホール/88% (日)</p> <p>ギャラリー/45% (日)</p> <p>リハーサル室/74%</p> <p>レクチャールーム/60% (時間帯)</p> <p>スタジオ/82% (時間帯)</p>	<p>②■若い利用者へのアピール「U25 割引制度」は、吉野町市民プラザと共同で運用マニュアルを作成。館内・ホームページ上での告知を開始しました。</p> <p>近隣の文化団体、学校、文化施設等へ足を運び、事業チラシや施設紹介のパンフレットを配布する等、営業活動を強化し、利用率の向上のための努力をしました。</p> <p>□稼働率実績</p> <p>ホール/82% (日)</p> <p>ギャラリー/49% (日)</p> <p>リハーサル室/72%</p> <p>レクチャールーム/54% (時間帯)</p> <p>スタジオ/80% (時間帯)</p> <p>ただし、利用人数は27年度に比べて、1400人ほど増加しております (前期比102%)</p>

室場名	区分	利用率	利用人数
ホール	日	82%	23,642 人
	時間帯	50%	23,642 人
ギャラリー	日	49%	5,981 人
リハーサル室	時間帯	72%	7,278 人
レクチャールーム	時間帯	54%	8,840 人
スタジオ A	時間帯	67%	5,395 人
スタジオ B	時間帯	89%	2,146 人
スタジオ C	時間帯	64%	2,797 人
スタジオ D	時間帯	98%	1,824 人
合計		71%	57,903 人

<p>③来館者・利用者からのご要望・ご意見を受け止め、積極的に取り入れる</p>	<p>③要望苦情への対応</p> <p>■要望苦情は全スタッフで共有します。</p>	<p>③要望苦情への対応</p> <p>■前項①の WEB システムやメールを活用して、要望苦情は全スタッフで共有しました。</p>
--	--	--

<p>ことでサービス向上につなげます。</p>	<p>■緊急度・重要度から優先順位を決め、順次取り組みます。</p> <p>■対応後は検証を行い、より良い改善につなげます。</p>	<p>■緊急度・重要度から優先順位を決め、順次取り組みました。</p> <p>利用者からの要望について、対応可能な案件かどうかを調査し、可能なものについては、（附帯料金の一部前受等）利用者の要望に応える準備を整えました。</p> <p>■対応後は検証を行い、より良い改善ができるものについては、受付での処理方法など、一部見直しをしました。</p>
<p>④日頃から安全第一に考えて運營業務を遂行できるよう、防災訓練でスタッフの危機管理意識を高めます。</p>	<p>④防災訓練の実施</p> <p>■2回</p> <p>□保土ヶ谷区「こども110番あんしんの家への登録」</p>	<p>④防災訓練の実施</p> <p>■2回</p> <p>実施日 5/16、1/16</p> <p>□保土ヶ谷区「こども110番あんしんの家への登録」（登録済）</p> <p>保護対応が1件ありました。</p>

2) 利用者ニーズの把握、サービスの向上

<p>[取組内容]</p> <p>①来館者・利用者からのご要望・ご意見を受け止め、積極的に取り入れることでサービス向上につなげます</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■要望苦情は全スタッフで共有します。（再掲Ⅱ-1）</p> <p>■緊急度・重要度から優先順位を決め、順次取り組みます。（再掲Ⅱ-1）</p> <p>■対応後は検証を行い、より良い改善につなげます。（再掲Ⅱ-1）</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■前項①のWEBシステムやメールを活用して、要望苦情は全スタッフで共有しました。</p> <p>■緊急度・重要度から優先順位を決め、順次取り組みました。</p> <p>利用者からの要望について、対応可能な案件かどうかを調査し、可能なものについては、（附帯料金の一部前受等）利用者の要望に応えました。</p> <p>■対応後は検証を行い、より良い改善ができるものについては、受付での処理方法など、一部見直しをしました。</p>				
<p>②対象に応じた情報収集のツールを活用した、来館者・利用者ニーズの把握・分析に基づくサービスの向上</p>	<p>②来館者・利用者ニーズの把握</p> <p>■ご意見箱、受付時の対応、公演時アンケートなどを通じ利用者ニーズを把握します。</p> <table border="1" data-bbox="517 1832 914 2020"> <tr> <td>対象</td> <td>情報収集のツール</td> </tr> <tr> <td>公演来場者</td> <td>事業アンケート (顧客満足度調査を含む)</td> </tr> </table>	対象	情報収集のツール	公演来場者	事業アンケート (顧客満足度調査を含む)	<p>②来館者・利用者ニーズの把握</p> <p>■ご意見箱、受付時の対応、公演時アンケートなどを通じ利用者ニーズを把握しました。特に、自主事業等でのアンケートの回収率が高く、概ね高い評価を頂いております。</p>
対象	情報収集のツール					
公演来場者	事業アンケート (顧客満足度調査を含む)					

	貸館利用者 (ホール、ギ ャラリー)	利用手続き時、事前 打ち合わせ、利用当 日等の来館時、利用 報告書	
	貸館利用者 (会議室、ス タジオ)	利用手続き時、利用 報告書	
	来館者	ご意見箱、窓口での 聞き取り	
	HP 閲覧者	お問合せフォーム、 e-mail	

3) 組織的な施設運営

<p>[取組内容]</p> <p>①適切な運営組織体制と 人材の配置</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①共同事業体各社の得意分野を運営 に活かすため、適所に必要人材を配 置します。</p> <table border="1" data-bbox="539 1021 914 1317"> <tr> <td>館長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>副館長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>事業担当</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>管理担当</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>運営補助</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>受付担当</td> <td>5 人員相当</td> </tr> </table>	館長	1	副館長	1	事業担当	2	管理担当	1	運営補助	3	受付担当	5 人員相当	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①4月1日に、左表の人材を配置しました。</p>
館長	1													
副館長	1													
事業担当	2													
管理担当	1													
運営補助	3													
受付担当	5 人員相当													
<p>②組織内の情報共有及び 主要人材の能力確保</p>	<p>②運営に関する各種会議の実施</p> <p>組織的な施設運営のための職務の 効率化や職員間の情報共有、業務改善 のための会議を定期的実施します。</p> <p>□各種会議の実施</p> <p>朝礼 1 回/日 職員会議 1 回/月 運営会議 4 回/年 企画検討会 随時</p>	<p>②運営に関する各種会議の実施</p> <p>組織的な施設運営のための職務の効率化や 職員間の情報共有、業務改善のための会議を 定期的実施。</p> <p>□各種会議の実施状況</p> <p>朝礼・・・毎日 職員会議・・・毎月 運営会議・・・4回/年（四半期ごと） 企画検討会・・・館長副館長会議を7/6、8/1、 9/9に実施。吉野町・岩間の職員で事業・広 報担当レベルで、その他随時に会議を実施</p>												

4) 個人情報保護等、本市の重要施策を踏まえた取り組み

<p>[取組内容]</p> <p>①個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注等の取組</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①個人情報保護・情報公開、人感尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注について</p> <p>■利用申し込み、チケット販売、名簿やダイレクトメール送付等、個人情報を扱う施設として、書類やデータの取り扱いに注意を払い、施錠管理やデータのパスワード管理を徹底します。</p> <p>■「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」に添って、情報公開請求があった場合には、非公開とすべき相当の理由のない場合以外、原則、開示します。</p> <p>■公的施設としてすべての人に開かれ、使いやすい施設となるため、人権に配慮した運営、接遇を行います。</p> <p>■文化施設としての快適性を確保しつつ、節電にも積極的に取り組みます。</p> <p>■「横浜市中企業振興基本条例」に鑑み、基本的には市内に主たる事務所又は事業所を有する中小企業に優先的に発注します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①個人情報保護・情報公開、人感尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注について</p> <p>■全職員で個人情報に対する研修を行い、作業オペレーションの見直しを行いました。 実施日 1月16日</p> <p>■「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」に該当する具体的な開示請求はありませんでした。</p> <p>■人権に配慮した運営、接遇を行うための研修として、盲導犬対応研修を実施しました。 実施日 1月16日</p> <p>■節電にも積極的に取り組み、「デマンド監視装置」を導入、職員が電力量を意識できる体制を整えました。</p> <p>■小破修繕や、備品購入の際には、見積り寄せ、可能な限り市内（区内）事業者に依頼することに勤めました。 (1月、3月のトイレ修繕等)</p>
--	---	---

III 管理について

1) 施設及び設備の維持保全及び管理

<p>[取組内容]</p> <p>①施設の安全・安心・快適環境維持と長寿化</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①■日常点検時定期点検時に発見した不具合については臨時補修し施設の安全性を確保</p> <p>■消防設備及び法定点検を計画通り実施し、発見された不具合の修繕</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①■日常点検時定期点検時に発見した不具合のうち、職員で対応できるものについては、補修を随時行った。 (具体的には、スタジオD、Bのカーペット交換などを実施)</p> <p>■消防設備及び法定点検を計画通り実施し、不具合が発見されたものは、交換等の対応を</p>
---	---	--

	を確実に実施。	した。
②保守点検・備品管理、環境維持の実施	<p>②■公共施設として必要不可欠な安全性と清潔感を保ち、かつ施設設備の機能維持を図るため、施設点検のための休館日を設けます。</p> <p>■ギャラリーの可動式パネルやホールの照明設備の修繕など一定の期間が必要な案件や横浜市による修繕工事に対応するため、連続する作業可能日を設けます。</p> <p>■「業務の基準」に則り物品管理し、年度末には実査による確認、報告を行います。</p> <p>■巡回清掃の実施、美観・衛生管理を強化するなど、業務の基準を満たしながら、利用実態に即した満足度を向上させる清掃を行います。</p> <p>■廃棄物管理責任者のもとに年間排出計画を定めて適切な分別、リサイクル化の推進など廃棄物の発生抑制に努めます。</p> <p><input type="checkbox"/>月1～2日の施設点検日と職員研修(防災訓練等)日</p> <p><input type="checkbox"/>エレベータ、カーリフトの保守点検(毎月1回)</p>	<p>②■設備、舞台装置、スタジオ保守点検や清掃のための休館日を年に25日設け、順次作業を行いました。</p> <p>■電気設備の点検のため、上記点検日のうち2日を連続する休館日としました。その他に、連続した作業日は発生しませんでした。</p> <p>■半期終了の9月末日と年度末の3月末日に「業務の基準」に則り実査による確認を行った上、物品管理簿に記載し、報告を行いました。</p> <p>■巡回清掃を開館日に日常的に行い、利用者から要望があればその都度対応をいたしました。</p> <p>■廃棄物管理担当を決め、年間の廃棄計画を立て、事務所内、施設内でゴミの分別を徹底しました。公演チラシなどの印刷物も必要枚数を確認して、無駄の内容に調整し、廃棄物の発生抑制に努めました。</p> <p><input type="checkbox"/>平均月2日の施設点検日を設定(年25日)し、うち2回は防災訓練等の研修を同時に行いました。</p> <p><input type="checkbox"/>エレベーターとカーリフトの保守点検実施(月1回)</p>

2) 小破修繕の着実な実行

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①小破修繕の取組	① <input type="checkbox"/> 毎日1回巡回点検を実施し、わずかなほころびにも目を配り、利用者の安全と快適な施設環境を保ちます。	① <input type="checkbox"/> 毎日1回の巡回点検 スタジオ等は、利用終了後の点検を必ず行い、点検チェック表に記載。細かな修繕等が

	<p>■限られた予算のなかで、施設の修繕費を執行していくために、日常の保守管理のなかで優先的順位をつけながら、設置者と協議のうえ、事案をすすめていきます。</p> <p>■更新が必要なものについては、施設・設備の長寿命化や結果的に経費節減になるかどうかの視点で、横浜市と協議します。</p>	<p>あれば、可能なものは職員で対応しました。</p> <p>■限られた予算のなかでの、施設の修繕執行なので、緊急を要するものを優先的に執行。 排水ポンプの更新工事（1月）</p> <p>■28年度は、冷温水機発生装置の更新工事が行われました。</p>
--	---	--

3) 事故予防及び緊急時の対応

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>①事故防止体制・防犯、緊急時の対応・感染症対策等衛生管理の実施</p>	<p>①■消防設備や避難経路の案内図を掲示し、来館者へ周知します。</p> <p>■建築設備、舞台設備に関して保守点検契約を結び、設備の維持管理を図ります。また不具合設備は横浜市に速やかに報告し、迅速に対応し故障・停止を未然に防ぎ安全確保に努めます。</p> <p>■緊急時の連絡網を作成し、横浜市に提出し連携を徹底します。</p> <p>■職員が館内を巡回し、日常の衛生管理を徹底します。</p>	<p>①■消防設備や避難経路案内図は設置済み。</p> <p>■建築設備、舞台設備に関して保守点検契約を締結し、設備の維持管理をおこないました。</p> <p>不具合については、随時横浜市へ報告し、小破修繕の範囲内のものについては、指定管理者が修繕を行いました。</p> <p>実施した修繕</p> <p>1月・・・排水ポンプの修繕（前掲Ⅲ-2）</p> <p>1月・・・3F受付回りダウンライト更新（LED化）</p> <p>3月・・・1F共有部分ダウンライト更新（LED化）</p> <p>■緊急連絡網を作成し、横浜市へ提出（4月）</p> <p>■利用時間前と、各施設のご利用が終了の都度、職員が巡回してチェックを実行しました。</p>

4) 防災に対する取組

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>① 日常の取組・危機管理マニュアルの整備、防火・防災の取組、災害備蓄等の実施</p>	<p>① ■ 災害や危機が発生した場合、「人命の尊重」「生命の安全確保」を第一の目的とし、施設利用者、来館者及び職員の安全の確保を図ると共に、全職員が一致協力して危機に対処します。</p> <p>■ 地震、津波、停電、交通遮断、救急要請に対応した、危機管理マニュアルを作成し迅速かつ、安全な対応を徹底します。</p> <p>■ 防火・防災管理者、統括防火管理者を選任します。</p> <p>■ 防火・防災訓練については、所管の消防署と相談し、スタッフ全員の危機管理意識が高まり、非常事態には訓練の成果を活かせる内容とします。</p> <p>■ 非常時に備え、ヘルメット、レスキューセット、飲料水、非常食、簡易トイレ、簡易毛布、携帯ラジオ等を常備し、いつでも使用できるよう適切な管理をします。</p> <p><input type="checkbox"/> 防災訓練の実施(年2回)</p> <p><input type="checkbox"/> 台風等による増水対策防潮板設置訓練の実施(年1回以上)</p>	<p>① ■ 年2回の防災訓練を実施し、職員の危機意識をたかめました。</p> <p>保護対応1件あり(再掲:II-1)</p> <p>■ 危機管理マニュアルを作成し、非常時(火災等)の通報・避難に関する部分の抜粋を、事務室内に掲示しました。</p> <p>■ 統括防火管理者を選任しました。</p> <p>■ 年2回行われる防火・防災訓練のうち、夏前に行われる回には、岩間市民プラザ特有の「防潮板」操作の訓練を取り入れ、夏季の豪雨・台風などによる増水対策を行っています。</p> <p>また、年2回の訓練のうち1回は、岩間市民プラザ、国際交流コーナー、偕恵いわまワークスと共同で行っています。</p> <p>■ 非常時に備え、ヘルメット、レスキューセット、飲料水、非常食、簡易トイレ、簡易毛布、携帯ラジオ等を常備し、帳簿を備え付け、管理をしています。今年度、期限切れ等はなく、入れ替えはありませんでした。</p> <p><input type="checkbox"/> 防災訓練の実施(年2回)</p> <p>実施日:5月15日、1月16日</p> <p><input type="checkbox"/> 台風等による増水対策防潮板設置訓練の実施(年1回)</p> <p>実施日:5月15日</p>

5) その他の管理に関する事項

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①適切な許認可及び届出等	①■許認可及び届出等が必要な場合は、適切に処理します。	①■許認可及び届出については、適切に処理を行いました。
②施設の目的外使用	②■自動販売機、等の目的外使用の手続きを実施する。	②■目的外使用の手続きを実施しました。
③名札の着用	③■プラザの職員、受付、舞台技術、警備、節備、清掃の各部門に従事する者は名札を着用します。	③■職員に名札を作成し、従事中の着用を徹底しました。
④人権の尊重	④■人権を尊重する。人権に関する講習会等に参加します。	④■人権に関する講習会を行い、職員・受付スタッフが参加をしました。 盲導犬訓練実施（再掲 I-2）
⑤近隣対策	⑤■騒音や利用者の迷惑行為に関して、近隣対策を実施します。	⑤■工事の際に、近隣の住民に対して、事前にご案内するなどの対応を行いました。
⑥書類の管理	⑥■各書類の保存期間を定め、保管・管理します。	⑥■各書類の保存期間を定め、保管をしています。
⑦行政機関が策定する基準等の遵守	⑦■行政機関が制定する基準等を遵守します。	⑦■行政機関が制定する基準を遵守しています。
⑧法律の制定及び改正への対応	⑧■法律が制定及び改正された場合、横浜市と協議し対応します。	⑧特に具体的な事例は発生しておりません。

IV. 収支について

1) 適切な収支構造及び収支バランス

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①適切な収支構造及び収支バランス	①■指定管理料にたよらない収入構造を確立するため、民間のノウハウを生かした事業計画の立案と効率的実施をめざします。 ■文化施設として良質な市民サービスが提供できるよう収入に対し、管理費、事業費、人件費の割合を精査し、事業収支計画の作成に努めます。	①■自主事業への協賛の確保、助成金の確保に努めました。 28年度は、1件の協賛金、1件の助成金を得る結果となりました。 ■事業収支計画を作成し、実行しました。 経費削減に努めたものの、サービスの質を維持するため、結果的に人件費は増加となりました。また、一部照明等の設備の更新(LED化)などもあり、全体にマイナスの収支となりました。今後、指定管理機関全体を通して、収支をプラスとする予定です。

2) 指定管理料にのみ依存しない収入構造

<p>[取組内容]</p> <p>①利用料金収入を確保します</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①□目標利用率</p> <p>ホール/88%(日)</p> <p>ギャラリー/45%(日)</p> <p>リハーサル室/74%</p> <p>レクチャールーム/60%</p> <p>スタジオ/82%(A～D平均)</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①■28年度の利用率は以下の通り(再掲Ⅱ-1)</p> <p>ホール/82%(日)</p> <p>ギャラリー/49%(日)</p> <p>リハーサル室/72%</p> <p>レクチャールーム/54%</p> <p>スタジオ 79%(A～D平均)</p>
<p>②共同事業体の得意分野を活かした営業・広報強化による増収策や、コスト削減など、収支構造を再分析し、短期的、中期的なビジョンを構築します。</p>	<p>②■営業ノウハウを持つ担当者の配置と協賛金獲得活動の実施</p> <p>■メーカー系スポンサーからCM出稿される商品のサンプリングを実施による収入の獲得。</p>	<p>②■営業ノウハウを持つ担当者を配置し、協賛金獲得活動を行い、28年度は1件獲得をしました。</p> <p>■サンプリングについて、営業活動をおこなったものの、実現には至りませんでした。</p>

3) 経費削減及び効率的運営努力

<p>[取組内容]</p> <p>①コスト削減の徹底</p> <p>事業費、管理費、事務費について可能な限りの京義削減を実施する。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①■空調や照明などのエネルギーの使用量を可能な限り節減し、光熱水費の削減に努めます。</p> <p>■事業費、事務費について職員全員が削減意識を持ち経費節減に努めます。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①■複合施設であり、エネルギーの管理については一元的でないという特徴があるため、まず、使用電気料を可視化するため、デマンド監視装置を導入しました。だが、猛暑のため、夏季の上限電気料を下げるまでには至りませんでした。</p> <p>1年通しては、予算の水道光熱費の約76%にとどめることができました。</p> <p>■事業費、事務費について、職員全員がコスト意識を持ち、発注先の見直し、印刷物などの必要枚数を見直すなどをするとともに、内部で作業が可能なものについては職員が行うなど、コスト削減に努めました。</p>
---	---	--

V. PDCAサイクルの確実な運用

<p>[取組内容]</p> <p>①各種日報・月報を作成し</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①■各種日報を作成します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①■業務日報、舞台管理日報、設備管理日報、</p>
-----------------------------------	------------------------------------	---

<p>ます。</p>	<p>■月報を作成しモニタリング時に提出します。</p> <p>■各日報、月報を適切に管理保管します。</p>	<p>清掃日報を作成しています。</p> <p>■モニタリング時に、月報を作成して提出しました。</p> <p>■上記各種日報、月報は適切に管理保管しています。</p>
------------	---	--

VI. 留意事項

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>①必要な保険に加入します。</p>	<p>①■施設賠償責任保険（賠償責任保険《施設、昇降機、自動車管理者》、動産総合保険、レジャー・サービス施設費用保険）に加入します。</p>	<p>【達成】①施設賠償責任保険（賠償責任保険《施設、昇降機、自動車管理者》、動産総合保険、レジャー・サービス施設費用保険）に加入しました。</p> <p>年度中、イベント等の必要に応じて、内容を見直し、不足のないよう変更しました。</p>
<p>②日本国法令、条例、施行規則を遵守します。</p> <p>横浜市個人情報の保護に関する条例を遵守します。</p>	<p>②□横浜市個人情報の保護に関する条例、罰則の適用等に関する研修を年1回以上実施します。</p>	<p>②□個人情報の保護等に関する研修を行いました。</p> <p>実施日：1月16日</p>
<p>③公の施設の管理者として情報公開に取り組みます。</p>	<p>③■横浜市の「情報公開に関する標準規定」に基づき策定した「横浜市市民プラザ情報公開規定」を遵守します。</p>	<p>③■横浜市の「情報公開に関する標準規定」に基づき策定した「横浜市市民プラザ情報公開規定」を遵守しました。</p>
<p>④横浜市及び関係機関との連絡調整会議を開催します。</p>	<p>④□横浜市とのモニタリングを月1回開催します。</p> <p>□プラザ館長会議の実施 年6回</p> <p>□JV会議の実施 年4回</p>	<p>【達成】④□横浜市とのモニタリングを月1回開催しました。</p> <p>□プラザ館長・副館長会議を実施しました。年6回</p> <p>□JV会議の実施 年4回</p>

平成28年度 「岩間市民プラザ」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	70,637,000		70,637,000	70,637,000	0	横浜市より
利用料金収入	18,500,000		18,500,000	16,806,950	1,693,050	
自主事業収入	4,646,300		4,646,300	5,109,067	△ 462,767	教育プラットフォームを含む
雑入	1,344,000	0	1,344,000	853,554	490,446	
印刷代	70,000		70,000	78,600	△ 8,600	受益者負担のコピー代
自動販売機手数料	474,000		474,000	499,390	△ 25,390	自動販売機2台分
その他(協賛金、助成金等)	800,000		800,000	275,564	524,436	協賛金助成金等
収入合計	95,127,300	0	95,127,300	93,406,571	1,720,729	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	43,651,000	0	43,651,000	46,744,166	△ 3,093,166	
給与・賃金	42,071,000		42,071,000	44,545,516	△ 2,474,516	
社会保険料			0	658,926	△ 658,926	共同事業体各社で出向者分を負担
通勤手当	1,580,000		1,580,000	1,539,724	40,276	
健康診断費			0		0	共同事業体各社で出向者分を負担
勤労者福祉共済掛金			0		0	共同事業体各社で出向者分を負担
退職給付引当金繰入額			0		0	共同事業体各社で出向者分を負担
事務費	2,606,000	0	2,606,000	2,607,266	△ 1,266	
旅費	75,000		75,000	17,565	57,435	
消耗品費	700,000		700,000	361,826	338,174	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	205,000		205,000	275,339	△ 70,339	
通信費	550,000		550,000	1,176,986	△ 626,986	
使用料及び賃借料	374,000	0	374,000	80,352	293,648	
横浜市への支払分	74,000		74,000	80,352	△ 6,352	目的外使用料
その他	300,000		300,000	0	300,000	IT°-機レンタル料
備品購入費	300,000		300,000	70,200	229,800	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	52,000		52,000	73,520	△ 21,520	
職員等研修費	150,000		150,000	21,000	129,000	
振込手数料	200,000		200,000	101,297	98,703	
リース料	0		0	429,181	△ 429,181	IT°-機リース料
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
雑費	0		0	0	0	
事業費	4,456,300	0	4,456,300	4,708,569	△ 252,269	
自主事業費	4,456,300		4,456,300	4,708,569	△ 252,269	教育プラットフォームを含む
管理費	40,122,000	0	40,122,000	36,022,860	4,099,140	
光熱水費	9,900,000	0	9,900,000	7,475,330	2,424,670	
電気料金	6,500,000		6,500,000	5,053,428	1,446,572	
ガス料金	2,000,000		2,000,000	1,267,954	732,046	
水道料金	1,400,000		1,400,000	1,153,948	246,052	
清掃費	5,281,000		5,281,000	5,281,200	△ 200	
修繕費	1,971,000		1,971,000	1,553,373	417,627	
機械警備費	331,000		331,000	331,224	△ 224	
舞台技術員	6,000,000		6,000,000	6,000,000	0	
設備保全費	16,623,000	0	16,623,000	15,381,733	1,241,267	
空調衛生設備保守	1,660,000		1,660,000	1,660,049	△ 49	
消防設備保守	417,000		417,000	417,355	△ 355	
電気設備保守	612,000		612,000	514,555	97,445	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	13,934,000		13,934,000	12,789,774	1,144,226	舞台音響照明機構保守費、ロールバックチェア、EV保守費、設備用消耗品、リース等
共益費	16,000		16,000	0	16,000	
公租公課	3,392,000	0	3,392,000	3,957,367	△ 565,367	
事業所税	0		0		0	
消費税	3,300,000		3,300,000	3,949,627	△ 649,627	
印紙税	92,000		92,000	7,740	84,260	
その他()	0		0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	900,000	0	900,000	972,000	△ 72,000	
本部分	900,000		900,000	972,000	△ 72,000	経理事務負担分、税理士報酬負担分、HP制作保守費
当該施設分	0		0		0	
支出合計	95,127,300	0	95,127,300	95,012,228	115,072	
差引	0	0	0	△ 1,605,657	1,605,657	